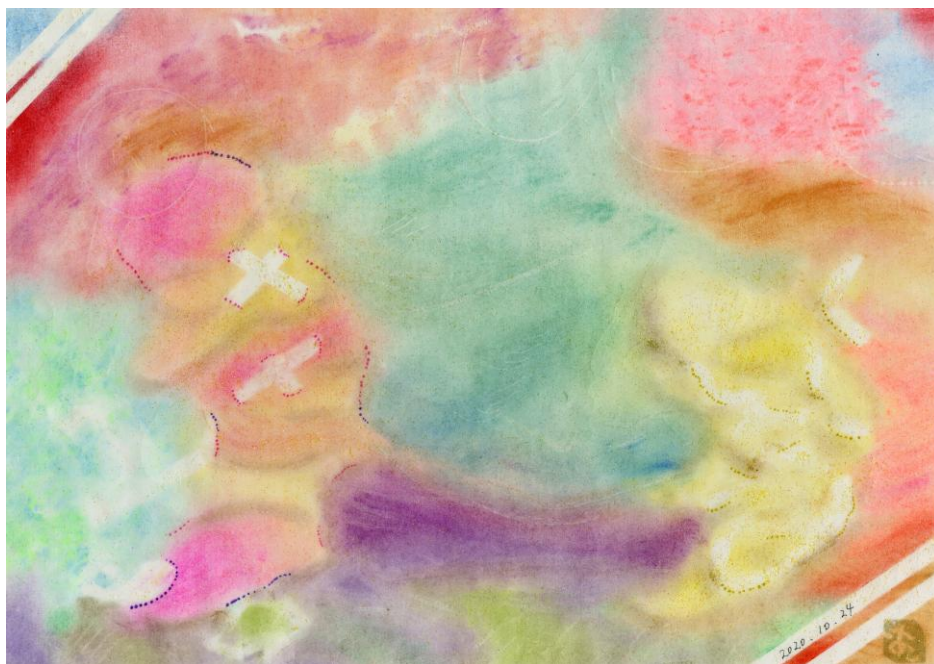
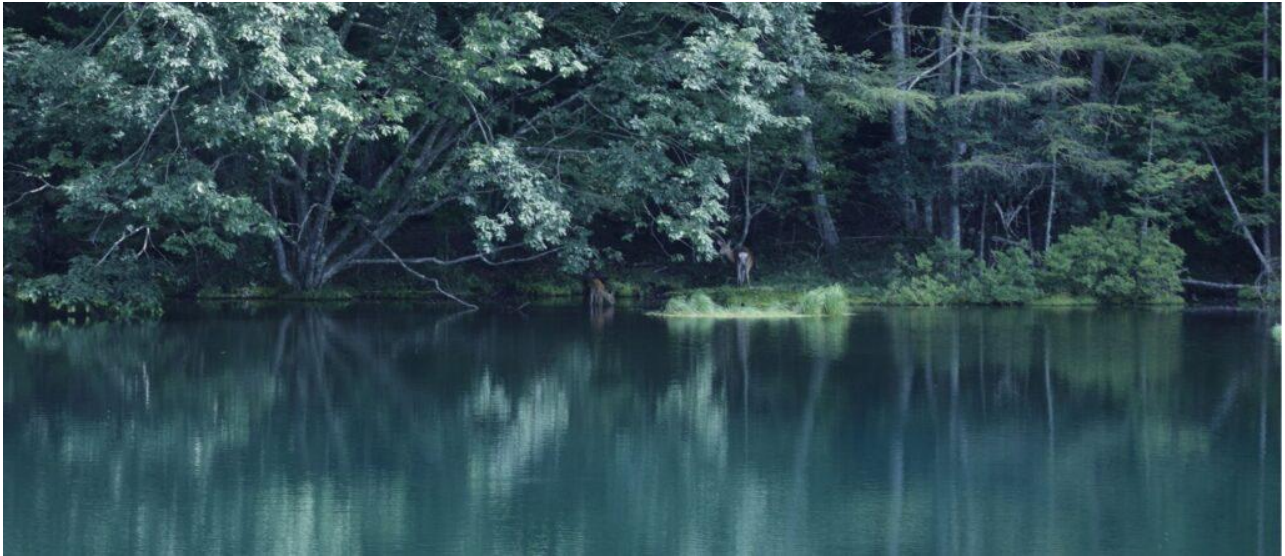


# サステナビリティ活動報告

81期（2024年9月1日～2025年8月31日）



作成日：2025年11月21日



不二化成が「ENJOY THE キレイ!!」というコーポレートメッセージに込めた願い、それは地球上の誰一人取り残さずそれぞれのキレイを楽しめる社会の実現です。  
この想いのもと、不二化成はサステナビリティ活動を推進し、国連「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」の達成に貢献するように努めています。  
本報告書は、81期（2024年9月1日～2025年8月31日）のサステナビリティ活動報告をまとめたものです。  
活動内容ですが、81期以前に設定し、継続対応をしているものについては一部を引き続き掲載しています。

### サステナビリティ活動報告の表紙の作品について

一般社団法人障がい者自立推進機構が運営する「パラリンアート」の作品を使用しています。  
81期は次の作品を採用しました。




 Paralym Art®

作品名：聖夜の夜  
作者名：置山あさ子

## 目次

○ 会社概要	P4
○ トップコミットメン	P6
○ コーポレートメッセージ	P6
○ 企業理念	P6
○ サステナビリティ方針および行動指針	P8
○ マテリアリティマップおよびマテリアリティ活動計画	P9
○ マテリアリティ活動	
1. 組織統治	P10
2. 人権	P13
3. 労働慣行	P15
4. 環境	P18
5. 公正な事業慣行	P23
6. 消費者課題	P26
7. コミュニティへの参画およびコミュニティの発展	P28

## 会社概要

会社名 Fuji Kasei Co., Ltd.	不二化成株式会社	
創業	1932年（昭和7年）	
設立	1945年（昭和20年）	
資本金	1,000万円	
代表者	代表取締役社長 宮協順一	
所在地	東京都中野区本町三丁目9番3号	
TEL FAX	03-3320-1116（代表） 03-3320-1129	
業許可一覧	化粧品製造業、化粧品製造販売業、医薬品販売業、毒物劇物一般販売業	
適格請求書発行事業者登録番号 T6011201007100		

## 関連会社

FUJI FINE CHEMICAL (SHANGHAI) CO., LTD.  
FUJI INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD.  
FUJIKASEI HONGKONG CO., LTD.  
FUJIKASEI INTERNATIONAL Co., Ltd.  
FUJI KASEI VIETNAM COMPANY LIMITED



2025年2月にEcovadis社の「シルバーメダル」を取得しました。



Sedex社のマネジメントコントロールスコアは5点満点中 3.9点でした。（2025年3月）



CDP社のスコアリングは  
SME気候変動：B でした。（2025年2月）



国連グローバル・コンパクトへ加入しました。  
（81期に申請を行い、2025年9月に承認されました。）

## 事業案内

### 製品案内

私たちの前身は顔料製造販売であり、その経験を生かし、戦後から顔料を中心とした一般工業用原材料の販売を行なっています。現在は、シリコンオイルや顔料等様々な化粧品原材料の販売に力を注いでおります。

私たちの役割は、ユーザーが求めるニーズをいち早く察知し、そのニーズにあった原材料を探して紹介していくことです。海外関連事業の拡大に対応するために、2010年中国上海、2019年ベトナムホーチミンに現地法人を設立しました。



### 開発

不二化成にはテクニカルセンターという研究部門があります。無機粉体に関する基礎研究は歴史が長く、それを応用した化粧品原料やセキュリティインクの開発などを行ってきました。最近では化粧品処方研究を開始し、それらから着想した新原料開発やお客様からの処方開発依頼に対応し、様々なニーズに沿った研究開発を行っております。



### 製造

テクニカルセンターで開発したオリジナル製品の製造販売をしています。



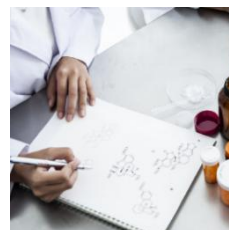
### OEM/ODM

企画・原料調達・開発・製造・容器等の調達までお客様のニーズに合わせたオンリーワンな製品をご提案しております。



### サポート

関連する法規制、安全性、規格、特許などの専門調査だけでなく、他業種の原料を化粧品原料にする為のサポートも行っております。



## トップコミットメント

不二化成株式会社では、「コンプライアンス経営」および「サステナビリティの強化」を重点取り組みテーマとして掲げ、企業価値の創造に取り組んでまいります。

素材革命による新素材へのニーズは、新たな開発技術を生み、技術サービスの向上をもたらしました。また、現在は化学素材の安全性・環境など様々な面での企業対応が迫られる時代でもあります。

商社には、単に物流面の対応にとどまらず、ユーザーとのパートナーシップに応えたタイムリーな提案・研究開発のパワーが求められています。

私たちは、常に“開発主義”を唱え、時代を先取りしたモノとサービスの供給で、多様化するユーザーのニーズにお応えしております。

私たちは、企業理念およびサステナビリティ方針に基づき、持続可能な社会と心豊かな生活を実現するため、これからもユーザーの皆様方とのパートナーシップを大切に、積極的にチャレンジを続けてまいります。

2023年1月1日  
不二化成株式会社  
代表取締役 宮脇 順一

## コーポレートメッセージ

ENJOY THE キレイ!!

「キレイ」の本質を追い求め、  
安全で安心のサービスをお客様に提供します。

## 企業理念

“楽しみ”のきっかけを届け、  
世界の人たちと“キレイ”を創造する

- ・地球にやさしく
- ・クリーンに運営
- ・身もココロも健康に



## <地球にやさしく>



### ◆ 地球環境の負荷軽減

私たちは、「キレイ創造」の取り組みから、地球の恵みである資源の持続的な利用や環境負荷軽減を推進することで社会に貢献します。

### ◆ 責任ある調達・販売

私たちは、人はもちろん、地球の環境にもやさしい製品販売に力を注いでいます。持続可能な原材料を調達することを徹底し、グローバルで取り組んでいます。

### ◆ 環境に対応した開発

私たちは、原材料の調達から製造、開発、販売までのプロセスにおける環境負荷を削減するために、環境に配慮した様々な製品やサービスを社会に提供しています。

## <クリーンに運営>



### ◆ コンプライアンス

私たちは、社会に貢献する企業として、全ての事業を適正に行うコンプライアンス経営を推進します。

### ◆ 人権尊重

私たちは、働きやすい職場づくりを推進します。

また、取引先も含めた事業活動のすべてにおいて人権を尊重するために、課題を共有し改善を続けていきます。

### ◆ 嘘をつかない騙さない

私たちは、常に公正かつ正直な行動をスピーディに行うよう努め、透明性の高い事業活動を行います。

## <身もココロも健康に>



### ◆ 自分らしく生きがいを持つ

私たちは、「キレイ」の力で後押しする活動に取り組み、一人ひとりの社員が自分らしく、生きがいをもって働ける企業を目指していきます。

### ◆ 新たな価値を創造

私たちは、世界の人たちに期待を上回る価値の高い商品やサービスを提供することで、楽しみのきっかけをお届けします。

## サステナビリティ方針

不二化成株式会社は、「“楽しみ”のきっかけを届け、世界の人たちと“キレイ”を創造する」という企業理念に基づき、「地球にやさしく」、「クリーンに運営」、「身もココロも健康に」をビジョンとして、以下の行動指針に則り自主的な行動と継続的な改善により社会的責任を果たしていきます。

そして、より良い社会の実現に向け、驚きと感動のお客様価値を創造し続け、世界中のステークホルダーから将来にわたって信頼され、常に新しいモノ・話題を提供し続ける「なくてはならない会社」を目指します。

私たちは、この方針を企業の意志として進めることを示すとともに、不二化成すべての役員および従業員一人ひとりが順守し、行動します。

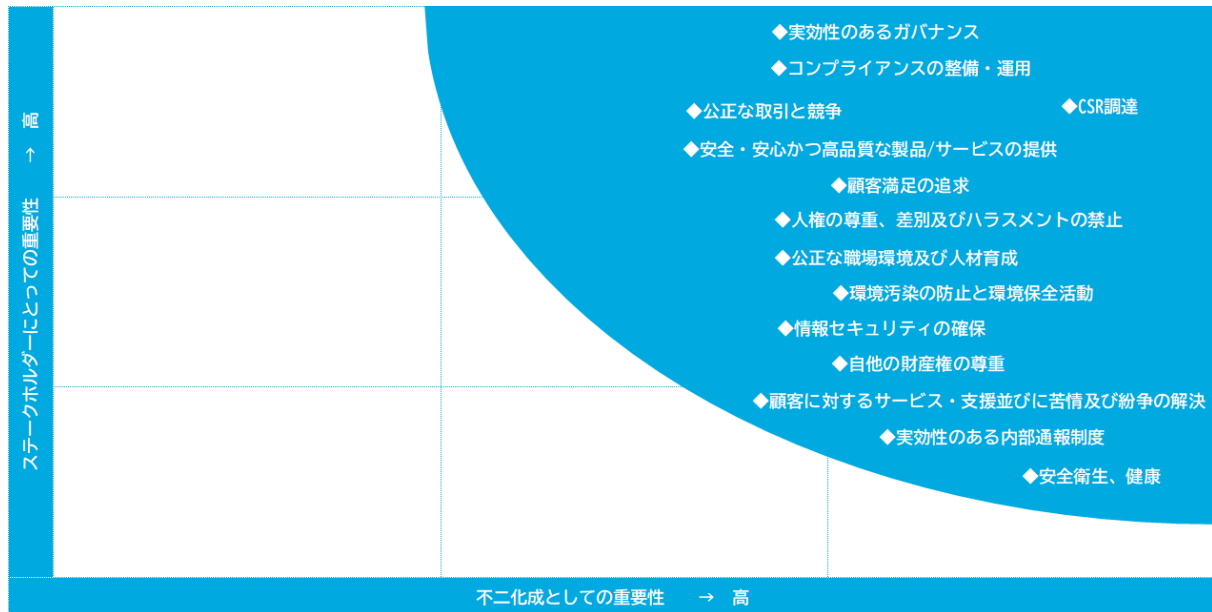
### 行動指針

1. 組織統治 : 実効性のあるガバナンス・コンプライアンスの整備・運用
2. 人権 : 人権の尊重、差別およびハラスメントの禁止
3. 労働慣行 : 安全衛生、健康、公正な職場環境および人材育成
4. 環境 : 環境汚染の防止と環境保全活動
5. 公正な事業慣行 : 公正な取引と競争  
自他の財産権の尊重  
CSR調達  
情報セキュリティの確保（企業情報、個人情報）
6. 消費者課題 : 安全・安心かつ高品質な製品/サービスの提供  
お客様満足度の追求  
お客様に対するサービス・支援並びに苦情および紛争の解決
7. コミュニティへの参画およびコミュニティの発展 : 社会貢献活動への積極的な参加

2023年1月1日  
不二化成株式会社  
代表取締役 宮脇 順一



## 不二化成株式会社 マテリアリティマップ（年1回見直し）



## 不二化成株式会社 マテリアリティ活動計画（年1回見直し）

マテリアリティ	CSR重要課題	KPI	活動計画	主管部門	関連するSDGs
1. 組織統治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実効性のあるガバナンス</li> <li>・コンプライアンスの整備・運用</li> <li>・実効性のある内部通報制度</li> </ul>	法令及び規程違反件数 コンプライアンス違反件数 内部通報受理件数	ガバナンス状況の評価 コンプライアンス教育の定期開催（役員、従業員を対象） 内部通報制度の実効性確保（体制等整備）	経営者 総務経理部	
2. 人権	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権の尊重、差別及びハラスメントの禁止</li> </ul>	人権侵害及びハラスメント発生件数	人権侵害及びハラスメント教育の実施	経営者 総務経理部	
3. 労働慣行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生、健康</li> <li>・公正な職場環境及び人材育成</li> </ul>	残業時間、有給取得率等の目標値 労働災害件数	労働状況のモニタリング 働き方改革の推進 教育訓練プログラムの実施	経営者 総務経理部 SDGs委員会	
4. 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境汚染の防止と環境保全活動</li> </ul>	GHG排出量（電気、ガス、水、ガソリン等の使用量） 廃棄物量	SDGs委員会活動 環境改善活動の推進 地球にやさしい製品設計	総務経理部 SDGs委員会	
5. 公正な事業慣行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公正な取引と競争</li> <li>・自他の財産権の尊重</li> <li>・CSR調達</li> <li>・情報セキュリティの確保</li> </ul>	法令遵守 情報漏洩事故件数	法令遵守状況の評価 CSR調達方針への同意依頼 情報セキュリティ運用規定の推進	総務経理部 営業本部 SDGs委員会	
6. 消費者課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心かつ高品質な製品/サービスの提供</li> <li>・サステナブルな製品/サービスの提供</li> <li>・顧客満足の追求</li> <li>・顧客に対するサービス・支援並びに苦情及び紛争の解決</li> </ul>	顧客満足度指数 苦情・クレーム件数	業績目標及び活動目標 顧客満足調査及び分析 苦情クレーム要因分析 再発防止策の徹底	営業本部 テクニカルセンター	
7. コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会貢献活動への積極的な参加</li> </ul>	社会貢献活動	バラリンアート支援 災害支援活動	経営者 SDGs委員会	

## マテリアリティ活動

### 1. 組織統治



#### コンプライアンス方針

不二化成株式会社は、法令を順守することは当然として、社会的な良識やルールおよび当社が定めた規程等に基づいて活動することにより、顧客・市場からの信頼と満足を獲得し、企業の社会的責任を果たしてまいります。

昨今、様々な企業の不正・不祥事が報道されていますが、企業は単に法律を守ることだけではなく、良き企業人、良き社会人としての倫理観や価値観に基づいた行動が求められています。

私たちは、社会に貢献する企業として、以下の行動指針に従い、全ての事業を適正に行う「コンプライアンス経営」を推進してまいります。

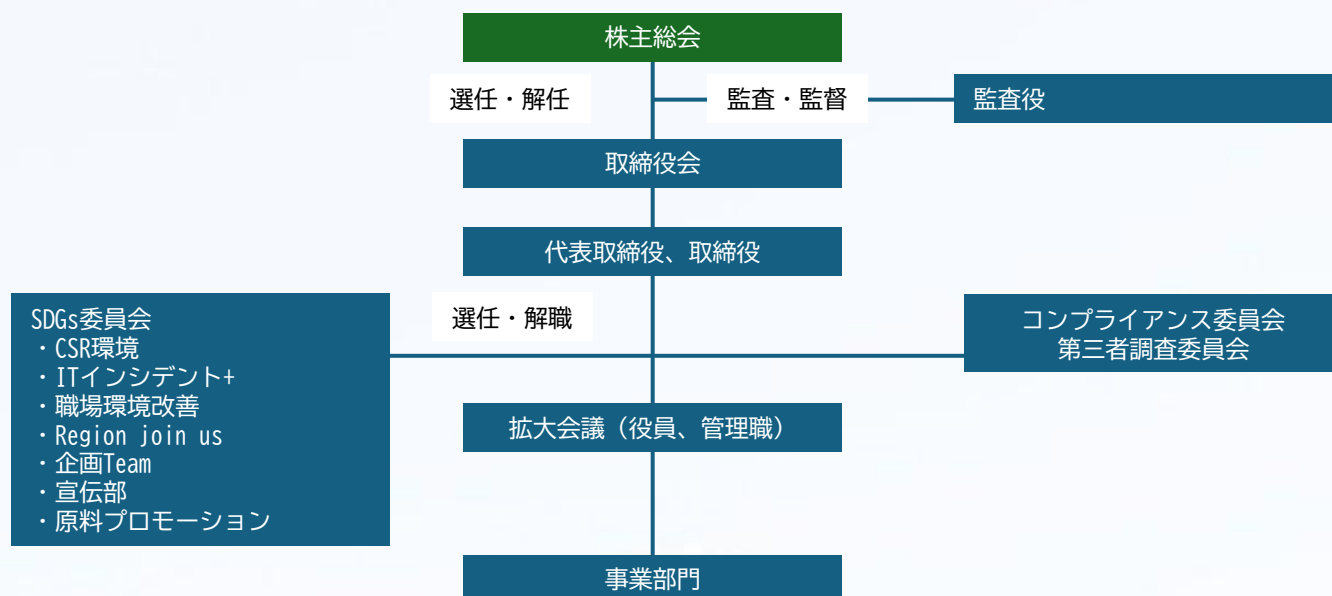
#### コンプライアンス行動指針

- ◆ 私たちは、実効性のあるガバナンス（組織統治、内部統制）の下で、法令等を順守し、高い倫理観をもって適法かつ適正な企業をめざします。
- ◆ 私たちは、ガバナンスを適正に機能させるため、ガバナンスの「目的」、「重要性」、「しくみ」を正しく理解し行動します。
- ◆ 私たちは、社会通念、倫理、道徳を踏まえた誠実な事業運営を行います。
- ◆ 私たちは、公平性、公正性、透明性を重視し、「約束を守る」「嘘をつかない」「騙さない」「隠し事をしない」を行動原則として活動します。
- ◆ 私たちは、贈収賄行為および汚職・腐敗行為の防止を実践します。
- ◆ 私たちは、反社会的勢力とは一切の関係をもたず、いかなる理由があっても利用しません。

#### CSR 重要課題

- ・実効性のあるガバナンス
- ・コンプライアンスの整備・運用
- ・実効性のある内部通報制度

## ガバナンスの運用体制



## KPI

### ガバナンス違反件数

目標：法令および規程違反件数 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
ガバナンス違反件数	0回	0回	0回	0回

### コンプライアンス違反件数

目標：コンプライアンス違反件数 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
コンプライアンス違反件数	0回	0回	0回	0回

## 活動

### コンプライアンスに関する教育訓練実施回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
コンプライアンスに関する教育訓練 実施回数（実施率）	0回 (0%)	1回 (95%)	1回 (100%)	1回 (100%)

### 贈収賄および汚職・腐敗行為防止に関する教育訓練実施回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	78期 (2024/9/1-2025/8/31)
贈収賄に関する教育訓練実施回数 (実施率)	0回 (0%)	1回 (95%)	1回 (100%)	1回 (100%)

## 2. 人権



### 人権方針

不二化成株式会社は、「国連グローバル・コンパクト」および「労働における基本的原則および権利に関するILO宣言」をはじめとする人権に関する国際規範を支持し、差別やハラスメントなど不当に扱われることのないよう、相互の理解と尊重に努め、健やかで働きがいのある環境を実現します。

### 人権に関わる行動指針

- ◆ 基本的人権の尊重 私たちは、基本的人権を尊重し、性別、年齢、国籍、人種、民族、思想、信条、宗教、学歴、障がいなどに関わらず、あらゆる人権を尊重し、それに基づく不当な扱いをしません。
- ◆ 差別およびハラスメントの禁止  
私たちは、ハラスメント、いじめや暴力などを禁止し、一人ひとりの尊厳や人権が尊重され、活力のある組織や仕事に対する意欲が向上することを目指します。
- ◆ 強制労働の禁止  
私たちは、強制労働を一切禁じます。
- ◆ 児童労働の禁止  
私たちは、児童労働を一切禁じます。
- ◆ 人身売買の禁止  
私たちは、人身売買を一切禁じます。
- ◆ プライバシーの保護  
私たちは、業務を通じて知り得た従業員の個人的情報を、本人の同意なしに社内外に開示しません。
- ◆ 健全な労使関係  
私たちは、労働者の権利を尊重し、健全な労使関係の維持に努めます。
- ◆ 職場風紀の確保  
私たちは、職場の健全な風紀、環境、秩序を乱すような公序良俗に反する行為は行いません。

### CSR 重要課題

・人権の尊重、差別およびハラスメントの禁止

### KPI

#### 人権侵害発生件数

目標：人権侵害件数0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
人権侵害発生件数	0件	0件	0件	0件

## ハラスメント発生件数

目標：ハラスメント件数0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
ハラスメント発生件数	0件	0件	0件	0件

## 活動

### 人権に関する教育訓練実施回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
人権に関する教育訓練実施回数 (実施率)	0回 (0%)	1回 (100%)	1回 (100%)	1回 (100%)

### 差別およびハラスメントに関する教育訓練実施回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
差別およびハラスメントに関する 教育訓練実施回数（実施率）	0回 (0%)	1回 (90%)	1回 (100%)	1回 (100%)

## 従業員数

		78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
従業員数	男性	20人（66.7%）	20人（64.5%）	19人（63.3%）	14人（58.3%）
	女性	10人（33.3%）	11人（35.5%）	11人（36.7%）	10人（41.7%）
	合計	30人（100.0%）	31人（100.0%）	30人（100.0%）	24人（100.0%）

## 女性管理職比率

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
女性管理職率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

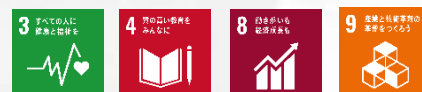
## 外国人雇用率

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
外国人雇用率	6.66%	6.45%	3.33%	0%

## 障がい者雇用率

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
障がい者雇用率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

### 3. 労働慣行



#### 労働慣行方針

不二化成株式会社は、労働者の安全および健康の確保、労働時間の適正化、多様性並びにワークライフバランスの支援を行い、明るく、安全・健康で、働きがいのある職場環境の改善に努めます。

不二化成株式会社は、国際労働機関（ILO）の条約に基づくETI（Ethical Trading Initiative）のベースコードを支持します。

#### 労働慣行に関わる行動指針

- ◆ 従業員の安全及衛生の確保  
私たちは、安全衛生の管理活動を充実し、従業員の安全と健康を確保するとともに快適な職場環境の形成を促進し、作業遂行を円滑化し、生産の向上を図ります。
- ◆ 労働災害ゼロ  
私たちは、労災発生の危険有害要因の明確化と対策の優先度を定めるリスクアセスメントを実施し、「労働災害ゼロ」を目標とした安全で快適な職場づくりを推進します。
- ◆ 適正な労働条件と労働環境  
私たちは、労働条件の向上に配慮し、事業活動を行う各国・地域の労働関係法令に常に準拠して、適正な労働条件の設定と労働環境の提供を行います。
- ◆ 社会的弱者の支援  
私たちは、社会的少数者や社会的弱者など、社会的立場の弱い人々に対する雇用の支援を行います。
- ◆ ワークライフバランスの支援  
私たちは、仕事と家庭・私生活のバランスのとれる働き方を実現します。
- ◆ 職場における人材育成  
私たちは、従業員のキャリア形成とスキル強化・能力開発を促進するため、各種研修や自己啓発など、成長機会の提供と支援を行います。

#### CSR 重要課題

- ・安全衛生、健康
- ・公正な事業環境および人材育成

#### KPI

##### 労働災害

目標：労働災害件数 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
労働災害件数	0件	0件	0件	0件
労働災害による損失日数	0日	0日	0日	0日

### 残業時間・有給休暇取得率

2030年までに月の平均残業時間 10時間未満を目標としています。

2030年までに年次有給休暇取得率 70%以上を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
月の平均残業時間	30.2h	29.2h	1.41h	6.0 h
年次有給休暇取得率	58%	64%	62%	75%

## 活動

### 不二化成社員会

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
会員数（海外出向者含まず）	20人	21人	26人	15人
社員会から会社への提案数	0件	0件	0件	0件

### 人材育成教育訓練

私たちは、人材は企業理念および事業計画を達成する上で重要な財産であると考え、従業員一人ひとりが能力を最大限発揮できるよう教育訓練制度を整え人材を育成しています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
一人当たりの教育訓練時間	4.2h	6.8h	9.5h	7.0h

### 安全衛生に関する教育訓練実施回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
安全衛生に関する教育訓練実施回数 (実施率)	0回 (0%)	1回 (100%)	1回 (100%)	1回 (100%)

### 化学物質取り扱いに関する教育訓練実施回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
化学物質取り扱いに関する 教育訓練実施回数（実施率）	0回 (0%)	1回 (100%)	1回 (100%)	1回 (100%)

### 職場性ストレスチェック・従業員エンゲージメント調査実施

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
職場性ストレスチェック・ 従業員エンゲージメント調査実施	0回	0回	1回 (ストレス)	0回



## 4. 環境



### 環境方針

不二化成株式会社は、企業活動と地球環境の調和を目指し、「地球環境保全」を経営の重要課題の一つとして掲げ、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和、並びに生物多様性および生態系の保護を推進し、地域社会に貢献できる事業を展開してまいります。

### 環境に関わる行動指針

- ◆ 環境保全活動の推進  
私たちは、当社の活動、製品およびサービスから発生する環境負荷を低減するため、社会、経済、環境のバランスを重視し、業務効率の改善やムリ、ムダ、ムラの削減など本業を通じて以下の課題達成に向けて積極的に活動します。
  - (1) 大気汚染、水質汚染、海洋汚染の防止・削減
  - (2) 環境に配慮した製品・サービスの開発および提供
  - (3) 気候変動および地球温暖化防止への貢献（Scope 1～2排出量削減）
  - (4) エネルギーおよび資源の有効活用
  - (5) 使用済製品のリユースおよびリサイクルの促進
  - (6) 製品含有および使用化学物質の適正管理
  - (7) 生物多様性の保全
  - (8) 地域社会への貢献と情報公開
- ◆ 環境パフォーマンスの向上  
私たちは、環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントの継続的な改善を図ります。
- ◆ 環境法規制等の順守  
私たちは、環境法規制および利害関係者との合意事項を明確にし、順守します。
- ◆ サプライチェーンとしての取り組み  
私たちは、環境方針を社内・社外に開示し、役員および全従業員に周知するとともに、利害関係者に対して当社の姿勢を明示し、サプライチェーン全体で環境保全活動を推進します。
- ◆ 国際的な理念および指針の指示  
私たちは、1972年国連人間環境会議（ストックホルム会議）に提示された「持続可能な発展」絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（CITES）、生物多様性条約（CBD）、名古屋議定書等国際的な理念および指針を支持し、環境活動に努めます。

### CSR重要課題

- ・ 環境汚染の防止と環境保全活動

## KPI

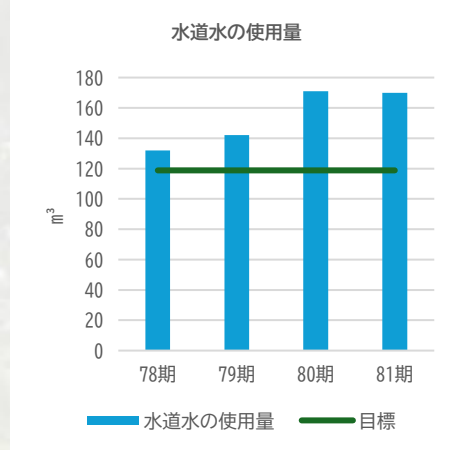
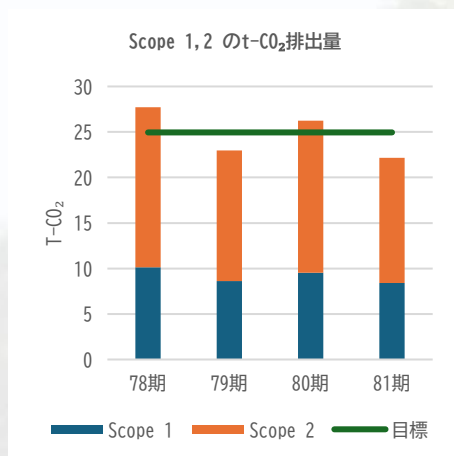
### エネルギー消費量・CO<sub>2</sub>排出量の削減

目標：Scope 1/Scope 2のCO<sub>2</sub>排出量を2030年までに78期の10%削減を目指します。

水道水の使用量を2030年までに78期の2%削減を目指します。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)			79期 (2022/9/1-2023/8/31)			80期 (2023/9/1-2024/8/31)			81期 (2024/9/1-2025/8/31)		
	使用量		CO <sub>2</sub> 排出量	使用量		CO <sub>2</sub> 排出量	使用量		CO <sub>2</sub> 排出量	使用量		CO <sub>2</sub> 排出量
都市ガス	44 m <sup>3</sup>	1.98 GJ	0.10 t-CO <sub>2</sub>	46 m <sup>3</sup>	2.06 GJ	0.10 t-CO <sub>2</sub>	54 m <sup>3</sup>	2.42 GJ	0.12 t-CO <sub>2</sub>	57 m <sup>3</sup>	2.55 GJ	0.13 t-CO <sub>2</sub>
ガソリン	4,323 L	149.58 GJ	10.03 t-CO <sub>2</sub>	2,109 L	72.97 GJ	4.89 t-CO <sub>2</sub>	2,259 L	78.16 GJ	5.24 t-CO <sub>2</sub>	2,121 L	70.76 GJ	4.75 t-CO <sub>2</sub>
軽油	0 L	0.00 GJ	0.00 t-CO <sub>2</sub>	1,399 L	52.74 GJ	3.61 t-CO <sub>2</sub>	1,612 L	60.80 GJ	4.17 t-CO <sub>2</sub>	1,360 L	51.52 GJ	3.53 t-CO <sub>2</sub>
Scope 1 合計		151.56 GJ	10.13 t-CO <sub>2</sub>		127.77 GJ	8.60 t-CO <sub>2</sub>		141.38 GJ	9.53 t-CO <sub>2</sub>		124.83 GJ	8.41 t-CO <sub>2</sub>
電気	39,010 kWh	0.02 GJ	17.59 t-CO <sub>2</sub>	38,251 kWh	0.02 GJ	14.38 t-CO <sub>2</sub>	36,950 kWh	0.02 GJ	16.70 t-CO <sub>2</sub>	32,511 kWh	0.01 GJ	13.75 t-CO <sub>2</sub>
Scope 2 合計		0.02 GJ	17.59 t-CO <sub>2</sub>		0.02 GJ	14.38 t-CO <sub>2</sub>		0.02 GJ	16.70 t-CO <sub>2</sub>		0.01 GJ	13.75 t-CO <sub>2</sub>
Scope 1, 2 合計			27.72 t-CO <sub>2</sub>			22.98 t-CO <sub>2</sub>			27.23 t-CO <sub>2</sub>			22.16 t-CO <sub>2</sub>
水道水	132 m <sup>3</sup>		0.03 t-CO <sub>2</sub>	142 m <sup>3</sup>		0.03 t-CO <sub>2</sub>	171 m <sup>3</sup>		0.04 t-CO <sub>2</sub>	170 m <sup>3</sup>		0.04 t-CO <sub>2</sub>

\* CO<sub>2</sub>排出量は環境省が公表する「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」に基づき、環境省および東京電力が公表する排出係数を使用して算出しています。



#### 81期実績について

- ・ Scope1：変わらず
- ・ Scope2：再生可能エネルギー使用開始により削減できた

#### 今後について

Scope1の削減に向けての活動を検討する  
水道使用量削減に向けての活動を検討する

### Scope 3排出量算出（暫定）

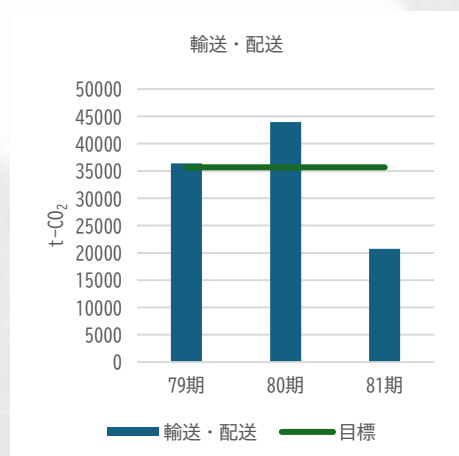
Scope 3の排出量計算の取り組みを始めていますが、現時点では、算出方法の検証が不十分です。

2028年までに算出方法の検証を完了させることを目標に進めています。

現時点での目標はScope 3の輸送、配送（上流・下流）のCO<sub>2</sub>排出量を2030年までに79期の2%削減を目指します。

		78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
1	購入した製品・サービス	(未算出)	105,063.63 t-CO <sub>2</sub>	127,879.80 t-CO <sub>2</sub>	124,614.31t-CO <sub>2</sub>
2	資本財	(未算出)	0.00 t-CO <sub>2</sub>	68.88 t-CO <sub>2</sub>	95.12t-CO <sub>2</sub>
3	Scope1、2に含まれない燃料 およびエネルギー関連活動	(未算出)	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00t-CO <sub>2</sub>
4	輸送、配送（上流）	(未算出)	18,203.09 t-CO <sub>2</sub>	21,989.38 t-CO <sub>2</sub>	10,384.55t-CO <sub>2</sub>
5	事業活動から出てくる廃棄物	(未算出)	0.12 t-CO <sub>2</sub>	0.12 t-CO <sub>2</sub>	0.17 t-CO <sub>2</sub>
6	出張	(未算出)	(未算出)	58.88 t-CO <sub>2</sub>	86.15t-CO <sub>2</sub>
7	雇用者の通勤	(未算出)	8.19 t-CO <sub>2</sub>	9.67 t-CO <sub>2</sub>	9.66t-CO <sub>2</sub>
8	リース資産（上流）	(非該当)	(非該当)	(非該当)	(非該当)
	上流合計	(未算出)	(未算出)	150,006.73 t-CO <sub>2</sub>	135,189.96t-CO <sub>2</sub>
9	輸送・配送（下流）	(未算出)	18,203.09 t-CO <sub>2</sub>	21,989.38 t-CO <sub>2</sub>	10,384.55t-CO <sub>2</sub>
10	販売した製品の加工	(未算出)	34,457.50 t-CO <sub>2</sub>	41,275.50 t-CO <sub>2</sub>	40,376.00t-CO <sub>2</sub>
11	販売した製品の使用	(未算出)	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00t-CO <sub>2</sub>
12	販売した製品の廃棄	(未算出)	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00t-CO <sub>2</sub>
13	リース資産（下流）	(非該当)	(非該当)	(非該当)	(非該当)
14	フランチャイズ	(非該当)	(非該当)	(非該当)	(非該当)
15	投資	(非該当)	(非該当)	(非該当)	(非該当)
	下流合計	(未算出)	52,660.59 t-CO <sub>2</sub>	63,264.88 t-CO <sub>2</sub>	50,760.55t-CO <sub>2</sub>
	Scope 3 合計	(未算出)	(未算出)	213,271.62 t-CO <sub>2</sub>	185,950.51t-CO <sub>2</sub>

\* 経済産業省資源エネルギー庁が公表する「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位について」を使用して算出しています。



### 81期実績について

輸送・配送については大幅に削減できた

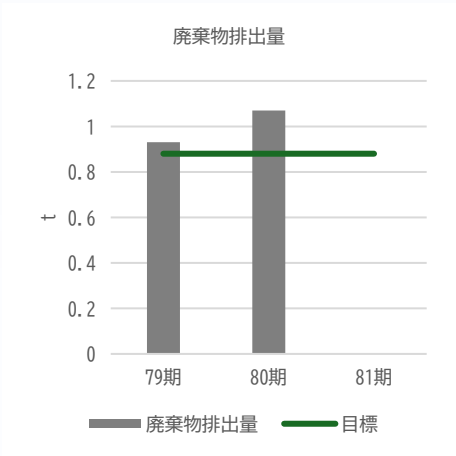
### 今後について

更なる削減に向けての活動を検討する

廃棄物の削減・リサイクルの促進

目標：2030年までに廃棄物排出量を79期の5%削減を目指します。  
資材の再利用、再生、転用により、廃棄物排出量の削減に取り組んでいます。  
可能な限り資源ごみとして排出し、廃棄物排出量の削減に取り組んでいます。

		78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
産業廃棄物排出量		(未計測)	0.60t	1.03t	0.98t
特別管理産業廃棄物/特定有害産業廃棄物 排出量		0.38t	0.33t	0.04t	0.9t
廃棄物排出量合計		(未計測)	0.93t	1.07t	1.88t
資源ごみ (リサイクル)	古紙	(未計測)	0.19t	0.18t	0.21t
	ダンボール	(未計測)	0.19t	0.22t	0.38t
	PETボトル	(未計測)	0.08t	0.14t	0.18t
	ビン	(未計測)	0.00t	0.02t	0.01t
	缶	(未計測)	0.01t	0.01t	0.02t
	プラスチック	(未計測)	0.03t	0.06t	0.05t
	資源ごみ合計	(未計測)	0.50t	0.63t	0.84t



81期実績について  
特別管理産業廃棄物は数年分まとめて廃棄した為増加  
  
今後について  
削減めに向けた活動をを検討する

## 活動

### 環境に関する教育訓練実施回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
環境に関する教育訓練実施回数 (実施率)	0回 (0%)	1回 (100%)	1回 (100%)	1回 (100%)

### 産業廃棄物削減に関する教育訓練回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
産業廃棄物削減に関する教育訓練回数 (実施率)	0回 (0%)	1回 (100%)	1回 (100%)	1回 (100%)

### エネルギー消費と温室効果ガス排出に関する教育訓練回数

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
エネルギー消費と温室効果ガス排出に 関する教育訓練回数（実施率）	0回 (0%)	0回 (100%)	0回 (100%)	1回 (100%)

#### ・RSP0 への参加

RSP0（持続可能なパーム油のための円卓会議）へ参加し、取り扱うパーム油由来原料はRSP0認証率 100%を目指しています。

#### ・グリーン購入ネットワーク（GPN）への参加

環境負荷が小さい製品やサービスの優先的購入を推進するネットワークであるグリーン購入ネットワーク（GPN）へ参加しています。

#### ・DHLのGO GREEN PLUSサービスの利用

持続可能な高級燃料（SAF）の使用により、輸送に伴うCO2排出量を30%削減できる輸送サービスを利用しています。

#### ・雨水タンクの設置

雨水を貯めるタンクを設置し、花壇の散水等に利用することで、水道水の使用量を削減しています。

#### ・展示会のブース

生木（未塗装）を使ったブースであり、次の出典に再利用しています。  
化学物質の使用量、廃棄物の削減に貢献しています。

#### ・ビーズバスの導入

従来、テクニカルセンターでの試作時に冷却が必要な場合、水道水による流水で対応していましたが、節水を目的として、ビーズバスを導入しました。

#### ・グリーンベーシックプランの導入

電力に東京電力エナジーパートナーが提供するグリーンベーシックプランを導入しました。  
電気使用におけるCO<sub>2</sub>排出量が削減されます。

#### ・エアコンの室外機の日除けカバー設置

電力使用電力を削減するため、エアコンの室外機に日除けカバーの取り付けを行いました。

#### ・ペットボトルキャップ用リサイクルBOXの設置

回収したペットボトルキャップは資源として売却され、その収益は「認定NP0法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ全額寄付されます。

## 5. 公正な事業慣行



### 事業慣行方針

不二化成株式会社は、事業活動における公正・公平性の確保、倫理的な行動、法令等の順守により、社会に信頼される企業を目指します。

### 事業慣行に関わる行動指針

- ◆ 腐敗防止  
私たちは、あらゆる形態の腐敗行為を行いません。
- ◆ 公正な取引と競争  
私たちは、経済社会の健全な発展のため、法令および社会規範の順守による公正な事業慣行を徹底し、不当な競争制限や不正な取引を行いません。
- ◆ 自他の財産権の尊重  
私たちは、自社の知的財産が重要な会社財産であることを認識し、その権利の保全に努めるとともに有効に活用します。  
また、他者の知的財産権を尊重し、その権利を侵害しないように努めます。
- ◆ CSR 調達  
私たちは、サプライチェーンにおける社会的責任を実現するために「不二化成 CSR 調達方針」を制定し、調達先との公正、公平、透明な取引を実践し、法令等の順守や人権、労働、環境へ配慮した調達活動を推進します。
- ◆ 情報セキュリティの確保  
私たちは、社内で保有もしくは取引先からお預かりした個人情報などを含む重要情報を守るため「情報セキュリティ基本方針」を制定するとともに厳格な情報セキュリティ管理体制を整備・運用します。

#### CSR 重要課題

- ・ 公正な取引と競争
- ・ 自他の財産権の尊重
- ・ CSR 調達
- ・ 情報セキュリティの確保

### <不二化成 CSR 調達方針の基本原則>

- ① 企業倫理および法令等の順守  
各国・地域の法規制や社内規程を順守するとともに、社会倫理・社会規範に基づいて誠実に行動すること。
- ② 人権の尊重  
基本的人権を尊重し、差別やハラスメントなど個人の尊厳を損なう行為を行わないこと。また、いかなる場合においても脅迫や拘束による強制労働や児童労働を禁止し、利用しないこと。
- ③ 公平・公正な取引  
各国における競争法、独占禁止法および関連する自社の規程を順守し、自由で公正な競争に基づく取引を行うこと。
- ④ 品質と安全性の確保  
各国・地域の法規制等で定められた安全基準および要求事項を順守し、製品の安全性を確保するとともに、含有物質など製品およびサービスに関する正確な情報を提供すること。
- ⑤ 責任ある鉱物調達  
紛争地域や高リスク地域で産出される紛争鉱物を購入または使用しないこと。
- ⑥ 環境保全  
環境汚染を防止するため汚染物質や汚染源を把握し、設備改善や作業プロセスの見直しを含む適切な環境保全活動を実施すること。また、廃棄物を適正な方法で管理し、廃棄物の削減およびリサイクルに取り組むこと。
- ⑦ 持続可能な資材調達  
環境、労働環境、人権などへの影響を確認し、調達すること。
- ⑧ 情報セキュリティ  
自社および第三者の個人情報および秘密情報を厳重に取り扱うとともに、関係法令および社内規程に従い適切に管理し、社外への漏洩または不正使用を行わないこと。
- ⑨ リスクマネジメント  
法令等の順守、人権尊重、環境保全、労働安全など事業活動に想定されるリスクを特定し、有効なリスク対策を講じること。

## KPI

### 法令違反件数

目標：法令違反 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
法令違反件数	0回	0回	0回	0回

### 情報漏洩件数

目標：情報漏洩件数 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
情報漏洩件数	0回	0回	0回	0回



**CSR 調達方針に関する教育実施回数**

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
CSR調達方針に関する教育実施回数 (実施率)	0回 (0%)	1回 (100%)	1回 (100%)	1回 (100%)

**情報インシデント件数**

目標：情報インシデント件数 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
情報インシデント件数	0回	0回	0回	0回

**情報セキュリティに関する教育訓練実施回数**

目標：80期より全従業員に実施することを目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
情報セキュリティに関する教育訓練 実施回数	0回 (0%)	1回 (100%)	2回 (100%)	1回 (100%)

## 6. 消費者課題



### 品質方針

不二化成株式会社は、常に“開発主義”を唱え、時代を先取りしたモノとサービスの供給で、多様化するお客様のニーズにお応えしてまいります。

私たちは、事業活動に適用される法令および社会規範を順守し、お客様の立場に立って安全かつ安心な製品とサービスを提供することにより、お客様の満足と会社の信頼の向上を図ってまいります。

私たちはサステナブルな製品/サービスの提供を追究してまいります。

### 製品/サービスの品質向上に関わる行動指針

- ◆ 安全・安心かつ高品質な製品/サービスの提供  
私たちは、安全かつ安心で高品質な製品/サービスの提供および新規製品の開発を行ってまいります。
  - (1) 法令および社会規範の順守
  - (2) 製品/サービスの安全を確保する事業活動
  - (3) 製品/サービスの正しい使い方の情報提供
  - (4) 製品/サービスの事故状況の収集と情報提供
  - (5) 使用済み製品の取り扱いの情報提供
  - (6) 製品の回収等の実施
  - (7) 重大事故の官公庁への報告
- ◆ サステナブルな製品/サービスの提供  
私たちは、サステナブルな製品/サービスの提供を追究してまいります。
- ◆ お客様満足の追究  
私たちは、社会の変化や多様化するお客様ニーズに対応することで、世界中のお客様に喜ばれ信頼される製品/サービスの提供により、お客様満足を追求してまいります。
- ◆ 苦情および紛争の解決  
私たちは、苦情等の取り扱いに当たり、関係部署が連携してその事実と責任を明確にし、お客様の立場を尊重し、迅速、誠実、公平かつ適切に対応し解決を図ります。

### CSR重要課題

- ・安全・安心かつ高品質な製品/サービスの提供
- ・サステナブルな製品/サービスの提供
- ・顧客満足の追求
- ・顧客に対するサービス・支援並びに苦情および紛争の解決

### KPI

#### 苦情・クレーム件数

目標：苦情・クレーム件数 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2023/9/1-2024/8/31)
苦情・クレーム件数	0回	0回	0回	0回

**顧客からの製品安全衛生の被害報告件数**

目標：顧客からの製品安全衛生の被害報告件数 0を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
顧客からの製品安全衛生の被害報告件数	0回	0回	0回	0回

**顧客満足度**

目標：顧客満足度指数 80以上を目標としています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
顧客満足度	(未実施)	(未実施)	74.4	(未実施)

\* 総売上額の80%を占めるユーザーが対象

**活動****製品安全衛生に関する教育訓練実施回数**

目標：80期より全従業員に実施することを目標にしています。

	78期 (2021/9/1-2022/8/31)	79期 (2022/9/1-2023/8/31)	80期 (2023/9/1-2024/8/31)	81期 (2024/9/1-2025/8/31)
製品安全衛生に関する教育訓練実施回数 (実施率)	0回 (0%)	1回 (90%)	1回 (100%)	1回 (100%)

## 7. コミュニティへの参画およびコミュニティの発展



### 社会貢献方針

不二化成株式会社は、地域コミュニティとコミュニケーションを取った上で、気候変動をはじめとする社会的課題の解決に貢献することが重要と考えています。私たち自身がその地域におけるステークホルダーとして、事業や社会貢献活動を通じて地域コミュニティの発展に貢献してまいります。

### 社会貢献に関わる行動指針

- ◆社会貢献活動への積極的な参加
  - (1) 私たちは、社会の一員であることを認識し、地域社会との共存共栄を図り、ステークホルダーとの信頼関係を構築します。
  - (2) 私たちは、社会貢献活動を支援し、積極的に社会貢献活動に参加する社風を形成します。
  - (3) 私たちは、社会にかかわる事業活動についての情報提供を適切に行います。

#### CSR 重要課題

- ・社会貢献活動への積極的な参加

#### 活動

- ・パラリンアート支援  
障がい者アートを応援しているパラリンアート活動に賛同しています。
- ・こども110番の家登録  
こども110番の家の登録を行っています。
- ・AED設置  
AEDの設置をAEDマップに公開し、社外の人でも使用できるようにしています。
- ・なかのSDGsパートナー登録  
中野区と連携して地域課題の解決及びSDGsの推進に取り組む「なかのSDGsパートナー」に登録しました。
- ・中野の森パートナー  
中野区は、森林資源を保有するなかの里・まち連携自治体と連携して、現地の森林整備を行い、この活動で得られるCO<sub>2</sub>の吸収量によって、カーボン・オフセットを着実に進める「中野の森プロジェクト」に取り組んでいます。  
「中野の森パートナー」として貢献しています。